

2024年3月25日

株式会社 千葉銀行

川正機工株式会社向け「ちばぎんSDGsリーダーズローン」の取組みについて

千葉銀行(頭取 米本 努)は、川正機工株式会社(代表取締役 笹本 義信、本社:千葉県千葉市)に対して、「ちばぎんSDGsリーダーズローン(サステナビリティ・リンク・ローン型)」を取り組みましたのでお知らせします。

「ちばぎんSDGsリーダーズローン」は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、事業規模や経営実態に合わせて有効な目標等を設定する融資制度です。

貸出先の川正機工株式会社は、1977年の創業以来、首都圏を中心に鳶工事業を営んでいます。主力の工事業では、建設現場での施工や足場の設置に留まらず、建設機材の整備やメンテナンスも請け負っています。加えて、建設現場で使用する各種部品の販売や、現場への資材の配送も行っており、建設に関わる幅広い分野の業務を一手に引き受けています。経験豊富な職人による良質な施工により「安全な工事現場の提供を通じて、地域社会のインフラ構築に貢献する」の理念を実現し、人々の安心安全な生活を支えています。更に、環境負荷の低い経営を目指し、営業車両への環境配慮型車両の導入や、ガソリン・電気等の使用量の見える化による省エネの推進にも取り組むこととしています。

今回、SDGs達成の取組みとして、自社の事業活動における二酸化炭素排出量の削減目標を策定しました。目標達成時には当行が金利を優遇することで、お客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのサステナビリティ経営を後押しします。

当行は今後もグループ一体となって、サステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【案件概要】

貸出先	川正機工株式会社	資金使途	運転資金
契約締結月	2024年2月	融資金額	100百万円
融資形態	証書貸付	第三者評価機関	株式会社ちばぎん総合研究所

【本件のSPTs<sup>※1</sup>について】

設定内容	目標内容
二酸化炭素排出量の削減率	2032年度までに2022年度 <sup>※2</sup> 比▲27.0% (各年度のSPTは下表の通り)

2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度
▲2.7%	▲5.4%	▲8.1%	▲10.8%	▲13.5%	▲16.2%	▲18.9%	▲21.6%	▲24.3%	▲27.0%

※1 SDGs・ESG戦略における事業挑戦目標(サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット)

※2 2022年度(2022年6月~2023年5月)の二酸化炭素排出量実績128.570(t-CO2)

以上